

碧南市民病院医師臨床研修プログラム4の概要

1. 研修プログラムの特色

地域住民に信頼され愛される地域中核病院として、あらゆる患者（心臓外科領域を除く）を24時間受け入れている当院の最前線病院の特色を活かした実践の中において、適切な指導のもとプライマリ・ケアの知識、技術、意思決定能力を習得させる。

2. 臨床研修の目標の概要

適切な医療を求めて受診する患者にとって役に立つ幅広い臨床能力を身に付けた臨床医を育成する。幅広い臨床能力とは、プライマリ・ケアの専門医を目指す者あるいは各診療専門科の医師を目指す者にとって、共通に必要なとされる基本的臨床能力を意味している。

すなわち、あらゆる症状を診る（専門科への的を射た振り分け能力を含む）ことのできる臨床医、全科医療（中国でいう）の臨床医を育成することを目標とする。

3. 研修期間と分野別標準研修期間

研修期間は2年。臨床研修を行う分野ごとのローテーション例は下記のとおり。

1年次	救急	麻酔科	内科			小児科	外科
	1ヵ月	6-8週間	循環器1ヶ月、呼吸器1ヶ月、消化器1ヶ月、神経内科1ヶ月 血液・内分泌1ヶ月、内科選択1ヶ月以上			3-4週間	一般外科4-7週間
救急部門（毎週1日救急当番日）							
2年次	外科		産婦人科	精神科	選択	地域医療	選択
	整形外科3-4週間 脳神経外科2-3週間		2-4週間	3-4週間	4ヶ月	1ヶ月	4ヶ月
救急部門（毎週1日救急当番日）							

※ 精神科は医療法人成精会刈谷病院にて研修。

※ 地域保健は愛知県衣浦東部保健所、あいち健康の森健康科学総合センターで研修。

※ 地域医療は碧南市医師会の医療機関及びへき地医療研修として、東栄町国民健康保険東栄病院（東栄町）、新城市市民病院（新城市）、知多厚生病院（美浜町）のいずれかで研修。

※ 救急部門については、当院においては初期診療から各専門科が対応しているため、全ローテーション期間を通じて救急部門の研修を実施。また、時間外救急当直（副当直）の経験を積むことによって、通年して研修することになります。

※ 2年次に基本研修科目及び必須科目の再選択も可能。

4. 病院の概要（平成28年4月1日現在）

- ① 診療科 20科（内科・神経内科・アレルギー科・精神科・小児科・外科・小児外科・呼吸器外科・整形外科・リハビリテーション科・脳神経外科・産婦人科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・皮膚科・眼科・麻酔科・放射線科・病理診断科・歯科口腔外科）
- ② 病床数 320床（一般病床）
- ③ 職員数 388人（常勤医師53人、看護師243人、放射線技師16人、薬剤師17人、検査技師13人、臨床工学士4人、MSW4人、理学療法士6人、言語聴覚士3人、作業療法士4名、栄養士2名、視能訓練士2名、歯科衛生士3名、事務18名）
- ④ 研修医数 9人（2年目医科研修医4人、2年目歯科研修医1人、1年目医科研修医3人、1年目歯科研修医1人）
- ⑤ 患者数（平成27年度） 外来 744.8人/日
（時間外 35.9人/日 ※土日祝含む）
入院 228.7人/日